TOTO

東陶機器株式会社

修理・取扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店／販売店	〒 印 電話　　　－

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理の依頼・お問い合わせは	**東陶メンテナンス（株）へ** **0120－1010－05** 受付(年中無休) 受付時間：関東・甲信越地区　8：00～20：00 上記以外の地区　9：00～20：00 訪問修理(年中無休) 営業時間：9：00～18：00
補修用部品のご購入は	**お近くのDIY・ホームセンター、お求め取付工事店又はTOTOパーツセンターへ** **0120－8282－55** 受付時間：平日　9：00～18：00 土・日・祝日　10：00～18：00 (夏期休暇・年末年始を除く)
その他(使い方など)のお問い合わせは	**TOTOお客様相談室へ** **0120－03－1010** 受付時間：平日　9：00～18：00 土・日・祝日　10：00～18：00 (夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

再生紙を使用しています。

06850S　2003.3

USシステムA型
感知フラッシュバルブ

工事店さまへのお願い
貴店名ならびに据付け引き渡し日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

TOTO

取扱説明書
保証書付

■このたびは、TOTO USシステムA型をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付ですので大切に保存しておいてください。

もくじ

安全上の注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
●この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	内容
（強制）	必ず実行していただく「強制」内容です。
（禁止）	してはいけない「禁止」の内容です。
（分解禁止）	分解しないでください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠注意

内容	絵表示	図
製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や漏水の原因になります。	（禁止）	
電気製品ですから水をかけないでください。 故障・事故の原因になります。	（禁止）	
感知領域内に障害物がはいらないようにしてください。 誤操作の原因になります。	（強制）	手すりなど

⚠注意

内容	絵表示	図
通電しているときは、危険ですので端子台には絶対に手を触れないでください。 感電の原因になります。	（禁止）	
小便器ボウル内に芳香剤、氷などを置かないでください。 万一、その芳香剤、氷などが排水路をふさぐと洗浄水が小便器からあふれ、家財を汚す原因となることがあります。	（禁止）	芳香剤 氷など
小便器ボウル内の汚水がスムーズに流れなくなった場合は、便器排水路や排水管につまりが生じているおそれがあります。そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財を汚す原因となることがありますので、掃除を行ってください。	（強制）	
フィルターの掃除は止水栓または元栓で水を止めてから行ってください。 水が噴き出て家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	（強制）	止水栓 閉
長期間使用しない時は、電源を切ってください。 漏水など予想しない事故の原因になります。 ※トイレが使用されない場合でも、製品に異常が発生していないか日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。	（強制）	

⚠注意

分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。 故障・事故の原因になります。		

特長

①いたずら防止対策 …… センサー窓にガラスを採用しました。したがってタバコの火などで傷つけられにくくなっています。

②ファジー制御で節水 …… 小便器の使用頻度と使用時間をセンサーが感知し、それぞれの場合に適量な水を流すファジー制御機能を搭載しています。

③手動洗浄 …………… 付属の洗浄用磁石をセンサー窓に近づけると感知に関係なく吐水します。掃除のときなど便利です。

④前洗浄機能 ………… 使用中に水を流す前洗浄機能がついています。
（工場出荷時は前洗浄をしない状態にしていますが、必要に応じて感知約２秒後、または感知約５秒後に前洗浄するように設定できます。）

⑤設備保護タイマー …… 長時間小便器を使用しないときでも２４時間経過するごとに自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。

品番と各部のなまえ

TEA99X・TEA100X

TEA99LX・TEA100LX

TEA150X

作動のしくみとつかいかた

①感知

器具から約８０cm以内に接近するとセンサーが感知します。感知距離は着衣の色により異なります。黒っぽい着衣では感知距離が短くなり、洗浄しない場合があります。その場合はセンサーに手を数秒間かざして洗浄してください。

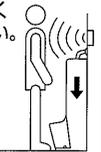
②本洗浄

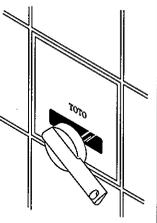
使用後、小便器より離れると、小便器を本洗浄します。

前洗浄

感知開始後約２秒または５秒で小便器を洗浄します。

ご注意

前洗浄する場合は１４ページの「前洗浄の設定」の頁をご参照ください。

手動洗浄

付属の洗浄用磁石をセンサー窓に近づけると感知に関係なく小便器を洗浄します。

設備保護タイマー

長時間小便器を使用しないときは、２４時間経過するごとに自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。

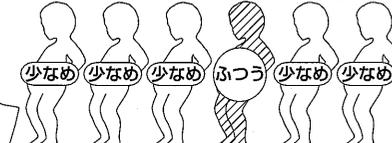
ファジー制御による吐水について

●使用頻度に合わせて吐水量を自動調節①②

使用頻度を小便器の未使用時間で判断し、それぞれの場合に最適な洗浄パターンで吐水。未使用時間が短いときには頻繁に小便器を利用しているとみなし、少なめの水量を。未使用時間が長いときは、あまり利用されていないとみなし、しっかりと流れるようにふつうの水量だけ流します。

●小便量に合わせて吐水量を自動調節③④

小便器の使用時間から小便量を推定し、小便量の多少に合わせて、最適の量を吐水。使用時間が短いときは量が少ないとみなし、少なめの水量を。使用時間が長いときは量が多いとみなし、水をふつうの水量だけ流します。

①使用頻度が高いとき
（オフィスの昼休み、映画館の休憩時等）

②使用頻度が低いとき
（早朝や夜のオフィス、人通りの少ない公園等）

③使用時間が短いとき

④使用時間が長いとき

※連続して5回少なめの水量を流した時は必ず6回目にふつうの水量を流します。

使用上の注意

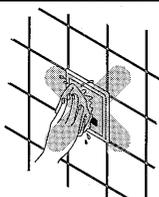
製品に強い力や衝撃を与えないでください。 故障や漏水の原因になります。	禁止
電気製品ですから水をかけないでください。 故障・事故の原因になります。	禁止
感知領域内に障害物がはいらないようにしてください。 誤操作の原因になります。	指示
通電しているときは、危険ですので端子台には絶対に手を触れないでください。 感電の原因になります。	禁止
小便器ボウル内に芳香剤、氷などを置かないでください。 万一、その芳香剤、氷などが排水路をふさぐと洗浄水が小便器からあふれ、家財を汚す原因となることがあります。	禁止
小便器ボウル内の汚水がスムーズに流れなくなった場合は、便器排水路や排水管につまりが生じているおそれがあります。 そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財を汚す原因となることがありますので、掃除を行ってください。	指示
フィルターの掃除は止水栓または元栓で水を止めてから行ってください。 水が噴き出て家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	指示
長期間使用しない時は、電源を切ってください。 漏水など予想しない事故の原因になります。 ※トイレが使用されない場合でも、製品に異常が発生していないか日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。	指示
分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。 故障・事故の原因になります。	分解禁止

日頃のお手入れと点検

⚠ 警告

禁止

商品に水をかけないでください。

電気製品ですので、火災・感電の原因になります。

布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水又はぬるま湯に浸した布を良く絞って汚れを拭き取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取った後、水洗いし、からぶきしてください。

お願い

水栓の表面を傷つけるものは使用しないでください。

- ●TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ●シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

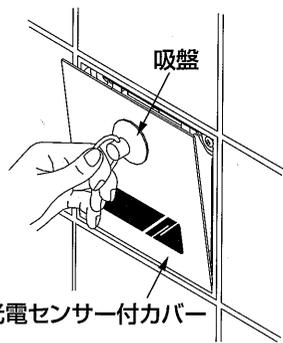
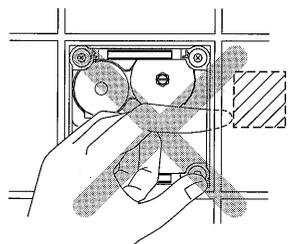
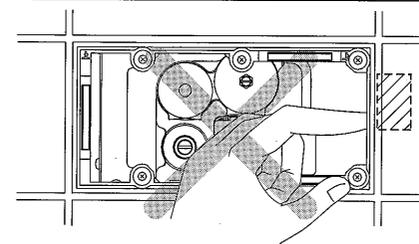
故障かな？！とおもったら

故障したときは、まず停電中もしくは断水中でないかを確認し、異常がなければカバーを取外してから次の点検項目にそって点検してください。各部品の場所は「品番と各部のなまえ」の頁（４ページ）でご確認ください。点検項目にそって点検しても故障が直らない場合や、なお不審な場合は、フラッシュバルブの開閉ねじを閉じた後、お求めの取付店または **TOTO お客様相談室** または**東陶メンテナンス㈱**へお問合せください。
（P.１５「アフターサービス ４．修理を依頼されるとき」の項を参照ください。）

⚠ 注意

●点検の際、端子台には絶対に手を触れないでください。

●光電センサー付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合がありますので、必ず片手で保持してください。

●分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。故障・事故の原因になります。

100×100、150×150タイプ
端子台は取付板裏

100×200タイプ
端子台はボックス側面

点検項目

①水が出ない ９ページ参照

②水が止まらない １１ページ参照

③洗浄水量が適切でない １２ページ参照

①水が出ない

使用中に感知表示ランプは正常に点灯している。

感知表示ランプ

→ 水が出ない →

元バルブおよびフラッシュバルブの開閉ねじを確認する。

開閉ねじ

開

→ 閉じている →

元バルブ、フラッシュバルブの開閉ねじを開く。

開閉ねじ

開

→ 開いたが水が出ない →

→ 開いている →

使用しないときに感知表示ランプが点灯している。

感知表示ランプ

→

感知距離を調節する。調節方法は、１３ページを参照ください。

対向壁又は障害物

→ 水が出ない →

電磁弁用コネクタの接続を確認する。

電磁弁用コネクタ

→ 水が出ない →

使用中に感知表示ランプが点灯しない。

感知表示ランプ

→

センサーに手をかざす。

→ 点灯する →

感知距離を調節する。調節方法は１３ページを参照ください。

→ 水出がない →（電磁弁用コネクタの接続を確認する。）

→ 点灯しない →

電磁弁用コネクタの接続を確認する。

→ 点灯しない →

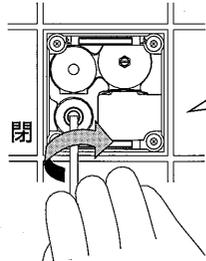
取付店またはお客様相談室または東陶メンテナンス㈱へ

②水が止まらない

電源用コネクタを外す。

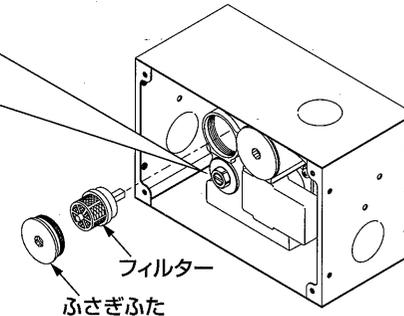
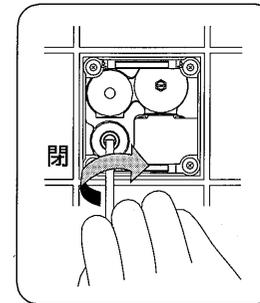
止水する → 取付店または東陶メンテナンス㈱へ

止水しない ↓

●次の要領でバルブ内のチェックをする。

1. 開閉ねじを右に回して止水する。
2. 本体カバーを外し、ピストンバルブを取り出す。
3. 小穴にごみづまりがないかを確認する。
4. フィルターの目づまりを点検し、ブラシで軽く掃除する。
5. 本体シート面のごみかみを点検し、掃除する。

止水しない → 取付店または東陶メンテナンス㈱へ

止水する ↓

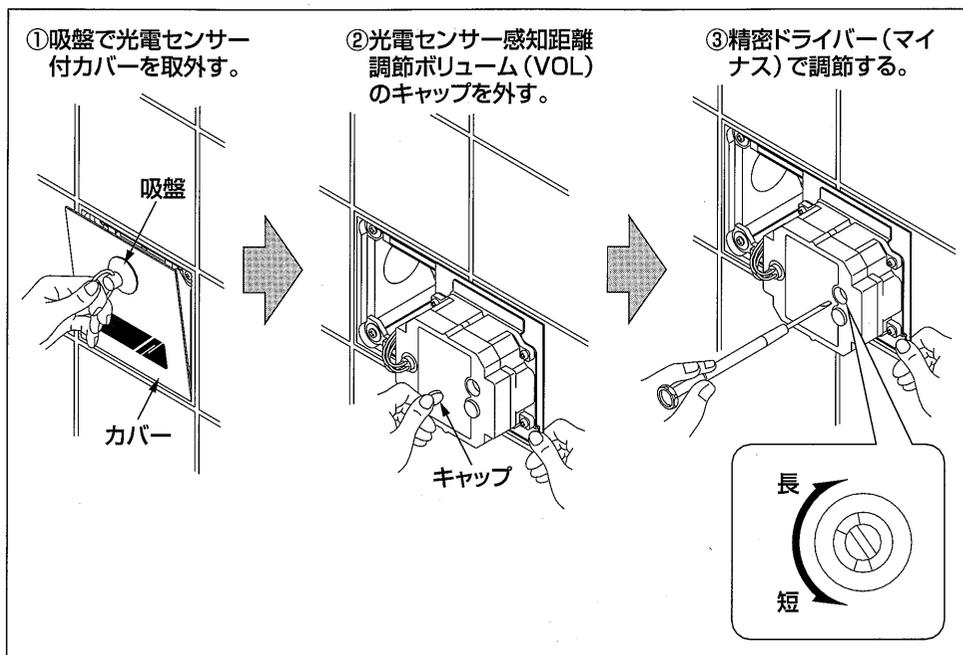
電源用コネクタを接続する。

③洗浄水量が適切でない

1. 止水栓の開閉ねじを水が出なくなるまで閉じる。
2. ふさぎふたを外し、フィルターを取出す。
3. フィルターの目づまりをブラシ等で軽く除去する。

水量が適切でない → 取付店または東陶メンテナンス㈱へ

調節のしかた

感知距離の調節方法

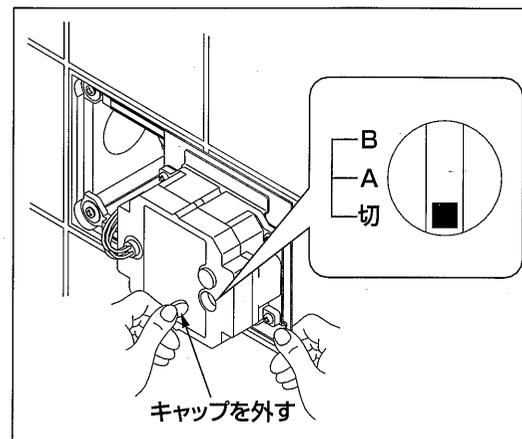
感知距離は、工場で調節後（８００mm）出荷しておりますので、通常の調節は不要です。万一通常の使用状態で感知しなかったり、対向壁等を感知してしまうときは、次の要領で調節してください。

調整方法

●感知しない場合（感知表示ランプが点灯しない）は感知距離調節ボリュームを「長」の方に回します。

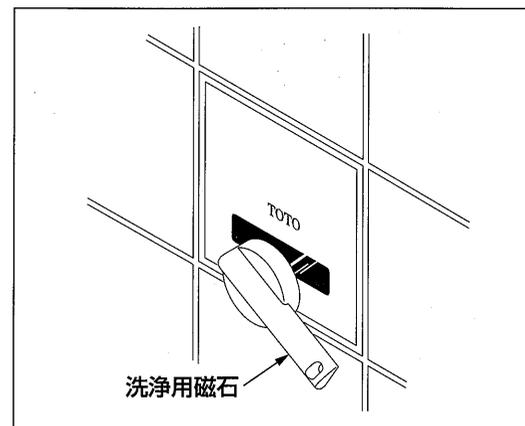
●感知しっぱなしの場合（感知表示ランプが消灯しない）は感知距離調節ボリュームを「短」の方に回します。

⚠ 注意

・感知距離調節ボリュームは少しずつ回して調節してください。
・ボリュームには無理な力を加えないでください。
・感知距離を必要以上に長くすると誤動作の原因となりますので必要最小限にとどめてください。
・調節の際はカバーを必ず片手で保持してください。光電センサー付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合があります。

前洗浄の設定

工場出荷時には「切」の位置に設定してあります。前洗浄する場合は「A」または「B」の位置に設定してください。

「A」・・・感知約２秒後に洗浄します。
「B」・・・感知約５秒後に洗浄します。

手動洗浄のしかた

付属の洗浄用磁石をセンサー窓に近づけると感知に関係なく小便器を洗浄します。

アフターサービス

1．**修理サービスを依頼される前に**
修理を依頼される前に、本取扱説明書の「故障かな？！と思ったら」（P.8〜P.12）の点検表を参照して確認してください。

⚠ 注意	
分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	

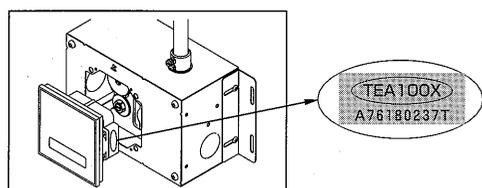
2．**保証書**
この製品は保証書の内容にしたがって保証されておりますので、取付店または販売店・据付け引き渡し日などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになり記載事項をご確認の上、大切に保存してください。

3．**保証期間**
保証期間は**据付け引き渡し日から1年間**です。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

4．**修理を依頼されるときお求めの取付店(または販売店）または東陶メンテナンス㈱**（電話番号は裏表紙をご参照ください）にご依頼ください。

【連絡していただきたい内容】
①ご住所、氏名、電話番号
②商品名
③品番
④ご購入日
⑤故障内容、異常の状況
（どこから水漏れしているかなど）
⑥訪問ご希望日

品番は〇部分に貼っているラベルでご確認ください。

TEA100X
A76180237T

なお、ご不明な点がございましたら、**TOTO お客様相談室または東陶メンテナンス㈱**（電話番号は裏表紙を参照ください）にお問い合わせください。

【保証期間中は】
・修理に際しては、保証書をご提示してください。
・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

【保証期間が過ぎているときは】
・有料となりますが、修理すれば使用できる商品については、お客様のご希望により修理させていただきます。

5．**補修用部品の供給期間**
この製品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。
なお、補修用部品のご購入については**取付店(または販売店）または TOTO** パーツセンター（電話番号は裏表紙を参照ください）にお申し込みください。

仕様

品　番	TEA99X・TEA99LX TEA100X・TEA100LX TEA150X
製品寸法	195（幅）×125（高さ）×97（奥行）（ボックス寸法）
電源	AC100V　50／60Hz
消費電力	常時5W以下、作動時9.8W以下
感知距離	器具前面より80cm以内
前洗浄	切替えスイッチ付（出荷時「切」）
手動洗浄	洗浄用磁石での作動
設備保護タイマー	設備保護洗浄機能付
使用温度範囲	0〜40℃（水温は1〜50℃）
給水圧力	最低必要水圧0.07MPa、最高水圧0.7MPa
吐水量	使用状況に応じて2.5〜5L/回（ファジー制御）
使用水	水道水または飲用可能な井戸水